

## 市営住宅同居承認及び入居承継承認取扱要領

### (目的)

第1条 この要領は、公営住宅法(昭和26年法律第193号。以下「法」という。)及び浜松市営住宅条例(平成9年浜松市条例第73号。以下「条例」という。)に規定する同居承認及び入居承継承認の取り扱いについて、必要な事項を定める。

### (同居の承認)

第2条 浜松市営住宅条例施行規則(平成9年浜松市規則第73号。以下「規則」という。)

第5条による市営住宅同居承認申請書には、次の書類を添付しなければならない。

- (1) 親族であることを証明する戸籍謄本
- (2) 入居者及び同居の承認を受けようとする者の収入がわかる課税証明等
- (3) その他市長が必要と認める書類

### (同居承認基準)

第3条 原則として次の各号すべてに該当する場合に同居を承認するものとする。

- (1) 同居の承認を受けようとする者が住宅に困窮していることが明らかな者であること
- (2) 同居の承認を受けようとする者が入居者の3親等内の親族(婚姻の予定者も含む。)であること
- (3) 当該承認による同居の後における当該入居者に係る収入が、条例第6条第1項第3号に規定する収入基準内であること

2 前項にかかわらず、次の各号に該当する場合は同居を承認しないものとする。

- (1) 同居の承認を受けようとする者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)である場合
- (2) 入居者が法第29条に規定する高額所得者である場合
- (3) 入居者が家賃滞納、無断転貸など法令、条例等の義務不遵守があり信頼関係を保持し難い場合

3 市長は、前2項により難い特別の事情があり、社会通念上同居を認めることが適切である場合には同居を承認することができる。

### (同居承認書)

第4条 市長は、前条により同居を承認するときは、市営住宅同居承認書(第1号様式)を交付する。

( 入居の承継の承認 )

第 5 条 規則第 6 条による市営住宅入居承継承認申請書には、次の書類を添付しなければならない。

- (1) 入居者の異動が記載された戸籍全部事項証明又は住民票の写し
- (2) 入居者が死亡以外の場合は、市営住宅入居承継同意書(第 2 号様式)
- (3) 入居承継承認申請者及び同居者の収入がわかる課税証明等
- (4) 敷金名義変更申請書(第 3 号様式)
- (5) その他市長が必要と認める書類

( 入居承継承認基準 )

第 6 条 原則として次の各号のいずれかに該当する場合に入居の承継を承認するものとする。

- (1) 入居承継承認申請者が入居者の同居者である配偶者(婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者その他婚姻の予約者を含む。)又は高齢者、障害者等で特に居住の安定を図る必要がある者(同居の期間が 1 年以上の者。)である場合
  - (2) 入居承継承認申請者が浜松市営住宅への単身入居に伴う取扱要領第 2 条第 2 項の各号のいずれかに該当する公営住宅に入居している者である場合
- 2 前項にかかわらず、次の各号に該当する場合は入居の承継を承認しないものとする。
- (1) 入居承継承認申請者の世帯の収入が令第 9 条に規定する収入基準を超過する場合
  - (2) 入居承継承認申請者が未成年者、民法第 7 条、第 11 条及び第 15 条で規定する者で賃貸借契約を締結する能力があると認められない場合
  - (3) 入居承継承認申請者が常時の介護を必要とする単身者である場合
  - (4) 入居承継承認申請者が暴力団員である場合
  - (5) 入居者が法第 29 条に規定する高額所得者である場合
  - (6) 入居者に家賃滞納、無断転貸など法令、条例等の義務不遵守があり信頼関係を保持し難い場合
- 3 前 2 項により難い特別の事情があり、社会通念上入居の承継を認めることが適切である場合は入居の承継を承認することができる。

( 入居承継承認書 )

第 7 条 市長は、前条により入居の承継を承認するときは、市営住宅入居承継承認書(第 4 号様式)を交付する。

( 請書の提出 )

第 8 条 市長は、前条により入居の承継を承認された者には、規則第 4 条に規定する請書を提出させるものとする。

( 入居者等の報告 )

第 9 条 入居者は、浜松市の求めに応じ、同居者について市営住宅入居者報告書(第 5 号様式)により報告しなければならない。

( 申請者等の照会 )

第 1 0 条 第 2 条又は第 5 条に規定する申請書が提出された場合は、同居の承認を受けようとする者又は入居承継承認申請者が条例第 1 1 条第 2 項又は第 1 2 条第 2 項に規定する内容に抵触しないことを確認するため、関係機関に照会するものとする。

附 則

この要領は、平成 9 年 7 月 1 日より施行する。

附 則

この要領は、平成 1 2 年 1 0 月 1 日より施行する。

附 則

この要領は、平成 1 4 年 1 1 月 5 日より施行する。

附 則

この要領は、平成 1 7 年 7 月 1 日より施行する。

附 則

この要綱は、平成 2 0 年 4 月 1 日より施行する。

附 則

この要綱は、平成 2 4 年 4 月 1 日より施行する。

附 則

この要綱は、平成 2 5 年 4 月 1 日より施行する。

第1号様式（第4条関係）

浜松市指令建住第 号

年 月 日

住所

氏名 様

浜松市長



市営住宅同居承認書

申請のありました者の同居につきましては、次のとおり承認します。

記

1 同居承認対象者

(フリガナ) 氏 名	続柄	生年月日	職業	年間総所得額	備考

2 承認の条件

市営住宅条例及び同施行規則を遵守すること。

第2号様式（第5条関係）

年 月 日

（あて先）浜松市長

住所

届出者

氏名

印

市営住宅入居承継同意書

年 月 日に したことにより市営住宅の名義人を に変更することに  
同意いたします。

年 月 日

浜松市長

住所

届出者

氏名

印

敷金名義変更申請書

団地 棟 号室 の敷金について名義の変更を申請します。

敷金 円

新名義人

住所

氏名

下記旧名義人異動における、旧名義人にかかる市営住宅敷金に関する事項については私が引き継ぎ、今後この相続の承継に関する紛議等生じた場合においては、その責任を負うことを届け出ます。

旧 名 義 人	住 所	浜松市	町 丁目 団地	番地 番 棟	号 号室
	氏 名				
	異動年月日	年	月	日	
	異動事由				

第4号様式（第7条関係）

浜松市指令建字第 号

年 月 日

住所

氏名 様

浜松市長

印

市営住宅入居承継承認書

申請のありました入居の承継については、次のとおり承認します。

1 入居承継対象者

新名義人	氏名	続柄	生年月日	年間総所得	備考

2 承認の条件

市営住宅条例及び同施行規則を遵守すること。

